

第30回全国大会統一論題の提案趣旨とご案内

大会実行委員長 池本 修一
(日本大学経済学部教授)

統一論題「経営行動研究学会創立30周年記念 報告・シンポジウム — 企業・経営をめぐる研究の方向と課題 —」

第30回全国大会は学会創立30周年を記念する大会であるため、これにふさわしい統一テーマのもとに報告およびシンポジウムが展開されることを期待し標記の統一論題を設定することにいたしました。企業および経営をめぐる研究領域の最近の動向は研究主題および研究方法の多様化がいちじるしく、このような状況から、企業・経営をめぐる研究はどのような方向に進むのか、どのような方向に進むべきか、どのような問題にとり組むべきかなどが研究者の共通の関心ないし問題として提起されています。この問題に対してこの研究領域の代表的な研究者である五人の先生方にご報告を頂き、それぞれの見解をご披露頂くことにいたし、活発な議論が展開され数多くの示唆が提供されるものと期待しております。

統一論題報告者

白木 三秀先生（早稲田大学教授、国際ビジネス研究会会長）

渡部 直樹先生（慶應義塾大学教授、経営哲学学会会長）

小松 章 先生（一橋大学名誉教授）

池内 秀己先生（九州産業大学教授、当学会副会長）

安田 聡子先生（関西学院大学教授、当学会理事）

以上の統一論題のほかに第30回全国大会では記念講演を二題予定しており、学会創立30周年の回顧と展望として三戸 公先生（立教大学名誉教授・本学会顧問）に、国際シンポジウムの回顧と課題について、厚東偉介先生（早稲田大学名誉教授、本学会顧問）をお願いしております。統一論題の報告・シンポジウム、自由論題の報告および記念講演のプログラムに数多くの会員各位が参加されることを心から歓迎し、期待しております。

開催地：日本大学経済学部（東京都千代田区神田三崎町）

開催日程：2020年9月12日（土）、13日（日）

※オリンピック開催期間を避けるため、

オリンピック開催期間：7/22（水）～8/9（日）

パラリンピック開催期間 8/25（水）～9/6（日）